



「幸福感」

校長 山口 敦

だいぶ昔になります、仲間から次のような質問をされました。「小学校の低学年の子どもから、『校長先生の仕事って、何するの?』と聞かれたら、何と答えるか。」

校長の仕事は、法令に記載されていますが、小学校の低学年にそのまま答えても理解されません。いろいろと悩んだ末に、今は、こう答えるようにしています。「校長先生はね、みんなが幸せになるために、仕事しているんだよ。」

最近、「ウェルビーイング」という言葉を耳にします。「個人や社会が満たされていて、良い状態」「幸福度」とも訳され、第4期教育振興基本計画でも言及しています。でも、子供の幸せは、どんなことと関わっているのでしょうか。興味深い分析結果が、新聞で報道されました。

小中学生の幸福感には、友達との関係が最も強く影響している。令和5年度ウェルビーイングの全国学力・学習状況調査で行った質問紙調査の回答を分析した京都大学の研究チームが、そのような傾向を見い出しました。研究チームは、質問紙の「学校に行くのは楽しいか」「普段の生活で、幸せな気持ちになることはどれくらいあるか」という問いの回答から、幸福感と友達関係、自己肯定感などの相関を調べました。すると、最も関連が高かったのは、小中学生いずれも「友達関係」でした。次いで強い関連があったのが、「教師サポート」です。一方で、全国学力テストの正答率から算出した「成績」は、幸福感との関連がほとんど見られませんでした。

分析の報告書では、「学校では学力よりも、むしろ友達や教師との関係など、他者とのつながりが幸福感の向上に重要な役割を果たしている」と指摘し、学校という場の状態を良くする必要性を説きました。

子供の幸せに影響を与えているのは、学力よりも人とのつながり。当たり前のことのように、裏付けができたのは大きな意義があります。そしてもう一つ、重要な指摘がありました。それは、子供をサポートする側の教員の心や時間の余裕。業務や働き方を見直し、教員の幸福感を上げる方策も考える必要があるということです。

慶応義塾大学教授の前野隆司さんによると、幸せになるためには4つの因子があるということです。4つの中の一つでも伸ばせば、より充実した幸せな生活がおくれるように変化してくると彼の著書に書かれていました。その4つとは、

- ① やってみようの気持ち…夢や目標をもってワクワクし、チャレンジすること
- ② 感謝の気持ち…信頼できる人間関係をもち、利他的な行動をとること
- ③ 楽観的な気持ち…ポジティブな言葉を使い、笑顔で、自分を信じること
- ④ ありのままのいいという気持ち…人と比べず、自分の強みを知ること

同時に、幸せは人にうつる、という言葉も印象に残りました。幸せな人は周りの人も幸せにする、ということです。子どもたちを幸せにしたいなら、親や周りの人が幸せになることが大切です。子どもも大人もみんなが幸せになる志村二中であるよう、今後も努めてまいります。

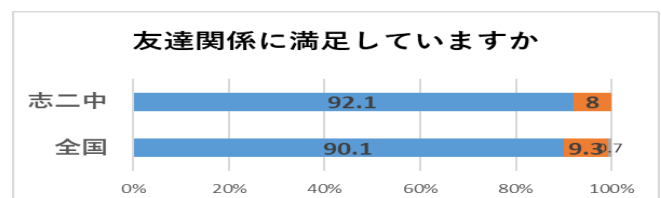
さて、今週26日(土)には、文化発表会が予定されています。部活動や様々な発表がありますが、合唱コンクールは全員が一生懸命に練習を重ねています。

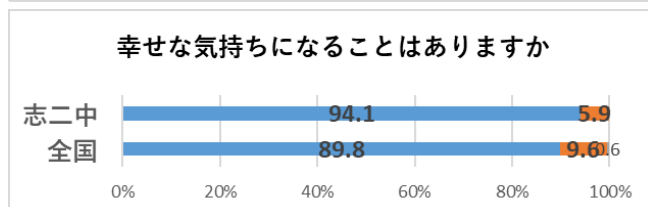
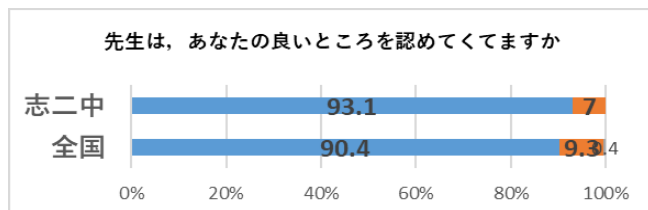
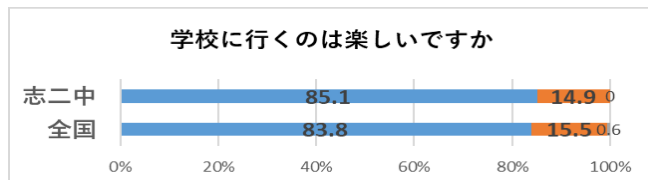
当日まで、各クラスで一生懸命、歌の練習を行っていくと思います。口を開いて、歌声を合わせることはもちろんですが、本当に大切なのは、心を合わせることです。

だからこそ、合唱はやりがいがあるし、難しく、そして楽しい。クラスの30数名が心を合わせるのは相当大変です。練習が進めば進むほど、壁にぶつかったり、時にはクラスがバラバラになりかけたり、必ずと言っていいほど、困難やトラブルが待ち受けています。だから、合唱は奥が深いのだと思います。

この先待ち構える困難やトラブルを乗り越え、心を合わせる喜びを味わってください。多くの困難やトラブルを乗り越えた合唱は、聞く人に感動を与えます。

この合唱コンクールの練習を通して、辛いときには頼れる仲間がいる、楽しいときには一緒に笑える仲間がいる、お互いに支え合える仲間がいる。そんなことが実感できる合唱コンクールにしましょう。また、聞く人の心を打ち、曲に込められた思いが届くような、優劣つけがたいほどの心の響きあう合唱と感動を期待しています。





生徒会役員選挙

9月19日、生徒会役員選挙立会演説会が行われました。どの立候補者も志村二中のことを真剣に考え、先輩たちが残してくれたものをさらに充実させながら、自分なりに一番大切にしたい取り組み内容について明確に述べていました。新生徒会長のもと、全員で力を合わせ、さらに志村二中をよりよい学校に発展させてくれることを期待します。



【新生徒会役員】

会長 8-2 長谷川 凌大
副会長 8-1 秦 大輔 ・ 7-1 荒武 大翔
役員 8-2 蓮見 星也 ・ 8-3 町田 楓
7-1 高橋 来春 ・ 7-3 勝又 一華

8 学年 職場体験

9月25日～27日の3日間、37箇所の事業所にご協力頂き、職場体験を実施しました。「働くことの意義」や「仕事の大変さや喜び」を学び、自分の将来を考える良いきっかけになったと思います。ご協力頂いた事業所の皆様、本当に有り難うございました。



9 学年 修学旅行

9月26日～28日、「修学旅行」に行ってきました。これまで実行委員会を中心に何度も会議を重ね、みんなが安全に楽しめるためのルールを真剣に考えリードしてくれました。そして、何と言っても今



回の修学旅行では9年生が様々な場面で見せてくれた素晴らしい行動、成長の姿に感動を受けました。子供たちとともに「楽しい修学旅行にしよう」と、その言葉通りの修学旅行になったと思います。

笑顔と学びの体験プロジェクト

【The Voice of Japanによる特別出張コンサート】

10月3日、ゴスペルを主としたコーラスグループ、The Voice of Japanに来校いただき、ミニコンサートを実施しました。



「すごい声のボリュームですごくと思った。途中強弱が変わっていたりして感情表現もすごかった。」「合唱コンクールの練習の時にも今回もらったアドバイスを生かして練習したい。」等の感想が生徒からありました。

合唱コンクールが楽しみです。

小学6年生 体験授業

10月12日に志村二小・志村四小の6年生を対象に、中学校体験入学を実施しました。当日はまず中学校の生徒会役員が授業や行事、部活動などの中学校生活について話をした後、各クラス毎に中学校の授業を体験しました。少し難しい内容もありましたが、小学生は誰一人としてあきらめることなく最後まで問題に取り組みました。みんな明るく授業も全員が楽しそうでした。



活躍する志二中学生！

■水泳

9-2 横井 花純

- ・第72回東京都中学校学年別水泳競技大会
3年女子100m背泳ぎ 第1位 1:05.91

■空手

9-1 吉田 一桜

- ・板橋区スポーツ協会優秀選手 受賞

【11月の主な予定】

11月	3	日	文化の日
	4	月	振替休日
	7	木	9年三者面談・地域面接(終)
	12	火	期末考査(英・技家・保体)
	13	水	期末考査(理・数・音)
	14	木	期末考査(国・社・美)
	15	金	9年校内学力テスト
	18	月	生徒朝礼
	23	土	勤労感謝の日
	24	日	9年生英語スピーキングテスト
	25	月	朝礼
	28	木	避難訓練
	29	金	三者面談(始)

